

線機器が使用できなくなることから、現行の防災行政無線をデジタル化する。20年度の施工予定。

15日まで受付 不動産鑑定評価

整備局神通川

北陸地方整備局神通川水系砂防事務所は、「H31神通川水系砂防事務所不動産鑑定評価業務」を企画競争で公示した。企画提案書を5月13日を受け付ける。

主な資格要件は、役務の提供等(調査・研究)の資格を有し、岐阜県高山土木事務所または古川土木事務所管内、もしくは富山県内に本店、支店営業所があること。内容は、用地取得のために必要となる評価対象

地域内の標準地等の鑑定(書等含む)の作成など。評価 鑑定評価書(意見) 対象地域は飛騨市(旧神村)内の住宅地域、農地 間は20年3月31日まで。

新日本コンサル

「グループ一丸で運営」

湯谷川小水力発電所が竣工



新日本コンサルタント(富山市吉作、市森友明代表取締役社長)は25日、湯谷川小水力発電所の竣工式に出席。市森社長が「本社の経済成長を支えたエネ

ルギー源は水力発電事業だ。皆さまに支えられ、8年で完成できた。国策である再生可能エネルギーの地域を代表する例の1つ。この発電所は50年、100年と地域に残し、

田向164の現地で開催し式には約80人が出席。市森社長が「本社の経済成長を支えたエネ



市森社長の案内で発電所内を見学する田中南砺市長(左から2人目)

グループ一丸でしっかりと運営したいとあいさつ。南砺市の田中幹夫市長、

組の長田一政社長に感謝状が贈られ、最後に関係者が発電機のスイッチを押し、起動させた。地元

電する。総事業費約10億円。民間が開発する小水力発電所では、比較的大きな規模となる。

△H31利賀ダム貯水池法面地質調査(大豆谷地区)業務 額1500万円

共栄、アークに

葛山法面地質など

北陸地方整備局利賀ダム工事事務所は、次の2件の結果を公表した。

上智に落札

林特環測量設計44

砺波市は、「特定環境保全公共下水道測量設計業務委託(その44)」の落札者を、970万円で上智に決めた。

同発電所は、河川を利用した流れ込み式で、有効落差が約73.5m。上流部で取水した河川水を湯谷川に沿った市道に埋設した圧力水管路で送水し、最下流の庄川合流点付近での圧力水車(フランシス水車1台)により発電する。最大発電出力804kw。年間発電電力量は、一般家庭約1200世帯分に当たる約4111kwh。北陸電力に売却

業務内容は南砺市利賀村葛山地区において、貯水池法面対策検討のため高品質ボーリングおよびポアホールスキャナ。主な内容は機械ボーリングφ86mm高品質ボーリング。履行期間は9月30日まで。

競争入札 第2四半期 △住吉地区減圧弁点検修繕水道管 住吉外地区 約4カ所 φ200mm点検修繕1カ所、φ150mm点検修繕1カ所 旨を競争入札

プロポを公告

SDGs普及展開

富山市は、「富山市SDGs普及展開業務」に件は市競争入札参加資格

く発信し、周知を図るため、各種ステークホルダーと連携し、普及啓発ツールの作成やイベントの開催などの普及展開事業を行うもの。主な資格要件は市競争入札参加資格

競争入札 第2四半期 △住吉地区減圧弁点検修繕水道管 住吉外地区 約4カ所 φ200mm点検修繕1カ所、φ150mm点検修繕1カ所 旨を競争入札

競争入札 第2四半期 △住吉地区減圧弁点検修繕水道管 住吉外地区 約4カ所 φ200mm点検修繕1カ所、φ150mm点検修繕1カ所 旨を競争入札

競争入札 第2四半期 △住吉地区減圧弁点検修繕水道管 住吉外地区 約4カ所 φ200mm点検修繕1カ所、φ150mm点検修繕1カ所 旨を競争入札

つばき園整備基本構想

部設計に落札

同業務は、老朽化などから浄化槽汚泥専用処理施設の整備、需要予測に

想では、設備・施設の現況調査やリスク評価・課題の整理、需要予測に

面積2049平方メートル、1000人と入居する

面積2049平方メートル、1000人と入居する

面積2049平方メートル、1000人と入居する

面積2049平方メートル、1000人と入居する

面積2049平方メートル、1000人と入居する

面積2049平方メートル、1000人と入居する

面積2049平方メートル、1000人と入居する

面積2049平方メートル、1000人と入居する

面積2049平方メートル、1000人と入居する

面積2049平方メートル、1000人と入居する

面積2049平方メートル、1000人と入居する

面積2049平方メートル、1000人と入居する